

2021 年度 ものづくり思考力入試 問題用紙

2021 年 2 月 1 日

試験時間：15:00 ～ 16:40 (100 分)

※試験 80 分 + 休憩 10 分 + 共有 10 分

試験注意事項

- ・試験監督者が合図するまで冊子を開かないこと。また、LEGO にも触らないこと。
- ・試験監督者が終了の合図をしたら、鉛筆を置くこと。また、LEGO ブロックと作品にも触れないこと。
- ・試験では必ず問ごとに作品を先に作り、そのあとに文章を書くこと。
- ・試験中、体調の不良などがある場合は手を挙げ、監督者を呼ぶこと。

受験番号	
座席番号	
氏 名	

問2： 次の資料を読んで、あとの問いに答えなさい。

2019年8月北海道砂川市で、ハンターがライフル銃でクマを駆除したところ、北海道公安委員会に「許可のない発砲」とされ、鳥獣保護違反の疑いで書類送検された。ハンターは砂川市から依頼を受け、砂川市の職員と警察官立会いのもと、安全を確認したうえで発砲し、クマを射殺した。ハンターは猟銃所持許可取り消し処分を受け、ライフル銃は没収された。

道猟友会砂川支部長の池上さんは「正当な緊急有害駆除が突然、鳥獣保護法・銃刀法・火薬取締法違反と言われ、まことに心外です」と法廷で語っている。

行政・警察に協力して地域の安全を守ったハンターが犯罪の容疑者となったことで、猟友会砂川支部の主要メンバーからは疑問の声があがった。

「基本的にみんなクマは嫌いじゃないんで、撃たないで済むなら撃ちたくない。人間に危害が及びそうになって初めて、役所の要請で引き金を引くんです。

警察や市職員には有害獣駆除の資格がないから、うちらがやるしかないわけ。それで協力し続けてきたハンターが犯罪者にされるんだったら、そりゃあ誰も撃たなくなりますよ。」

日本には「ツキノワグマ」と「ヒグマ」が生息している。ツキノワグマは推定2,000～3,000頭、ヒグマは8,400～12,600頭生息していると考えられている。WWF（環境保全団体）ジャパンはクマを「絶滅のおそれのある地域個体群」に認定している。

日本を含む193か国でSDGsという言葉が大きなキーワードになっている。SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までの国際目標であり、「誰ひとり取り残されない世界の実現」を目指している。

SDGsの目標のひとつに「陸の豊かさを守ろう」があり、陸上生態系の保護、生物多様性損失の阻止を図ることが掲げられている。

クマとひとの共存はWWF、環境省などが取り組みを進める日本の課題のひとつである。



ヒグマ



「豊かな森の生活者 クマと共存するために」環境省



以下の①～③の回答を以下の表に書き出してください。

①文章を読んで、あなたが一番「課題」だと思ったことを1つ記入してください。

②別紙の資料を読み、左側に「気になった資料の番号」を、右側に「読み取ったこと」「気になったこと」「気になった理由」を書いてください（複数回答可）。

③前ページの文章や別紙の資料を読んで、「もっとこんな情報がほしい」と思うものがあれば書き出してください（複数回答可）。

①あなたが一番「課題」だと思ったことを右の欄に1つ記入する	
②気になった資料の番号を下の欄に記入する (複数選択可)	「読み取ったこと」「気になったこと」「気になった理由」を以下に記入する (複数回答可)
③「もっとこんな情報がほしい」と思うものがあれば右の欄に書き出してください。 (複数回答可)	

問4： 問3で出した課題に対するアイデアが認められ、日本全体で取り組み、うまくいきました。それから10年後、クマと人間の共存に新たな課題が発生しました。それはどんな課題だとあなたは考えますか？課題と説明を思いつく限り答えなさい。 *LEGOは使わない

新たな課題	内容説明
①	
②	
③	
④	
※もっとたくさん思いついたひとは下に足していこう。	